

令和5年度指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:令和5年4月1日～令和6年3月31日

施設名	大和市障害福祉センター 松風園
指定管理者	社会福祉法人大和しらかし会 理事長 春日 恵美子
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

(ア) 指定管理事業の実施状況

	児童発達支援センター 第1松風園に関する業務	知的障害者生活介護型施設 第2松風園に関する業務
事業実施日数	237日	265日
在籍児者	40人	52人
延利用人数	7,250人	12,167人

(イ) 自主事業の実施

日中一時支援事業(障がい児者の預かり事業)や、地域住民を対象とした公開講座などの自主事業が実施されました。

【参考:日中一時支援事業】

	障がい児日帰り対応型	障がい者日帰り対応型
延べ利用人数	1,213回	1,373回
利用者数	39人	24人

(ウ) 施設管理

毎日実施	施設内清掃
定期実施	年13回:エレベーター点検 年12回:小荷物専用昇降機点検 年12回:自家用電気工作物巡視点検 年4回:自動ドア点検、害虫駆除 年2回:木部床面清掃、長尺シート清掃、カーペット・絨毯清掃、ガラス清掃、調理室レンジフード清掃、グリストラップ清掃、消防設備点検、非常用放送設備点検 年1回:空調機整備・点検・冷暖房切替、エアハンドリングユニットフィルター清掃、電気設備精密点検、高架水槽等清掃、ガスレンジバーナー清掃
不定期実施	樹木消毒・剪定

2. 収支決算概要

(単位:円)

<経常活動による収支>

		第1松風園	第2松風園	本部	計
収 入	指定管理料 (市が指定管理者に支払った金額)	48,500,000	18,400,000	1,000,000	67,900,000
	介護給付費・児童施設給付費 (法令等に基づき国等が指定管理者に支払った給付費)	124,802,429	181,767,145	0	306,569,574
	利用者負担金 (法令等に基づき利用者が指定管理者に支払った負担金)	0	0	0	0
	補助金収入	417,660	120,000	300,000	837,660
	その他の事業収入	0	0	0	0
	特定費用	1,857,330	2,765,290	0	4,622,620
	保険等査定減	0	0	0	0
	その他 (寄付金・雑収入等)	2,776,403	3,397,710	92,250	6,266,363
	計	178,353,822	206,450,145	1,392,250	386,196,217
支 出	人件費 (指定管理者が雇用した職員の給料・諸手当・法定福利費・役員報酬など)	137,916,968	166,252,709	713,189	304,882,866
	事務費 (指定管理者が支払った施設管理などの委託費など)	26,176,654	16,750,264	5,171,222	48,098,140
	事業費 (指定管理者が支払った給食費や水道光熱費、送迎の委託費など)	9,214,432	18,416,237	202,852	27,833,521
	その他支出 (利用者等外給食費支出)	2,067,277	3,139,782	0	5,207,059
	計	175,375,331	204,558,992	6,087,263	386,021,586
収支差額		2,978,491	1,891,153	-4,695,013	174,631

<施設整備等による収支>

		第1松風園	第2松風園	本部	計
収 入	施設整備等収入	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
支 出	固定資産取得支出	346,830	103,400	0	450,230
	計	346,830	103,400	0	450,230
収支決算		-346,830	-103,400	0	-450,230

<その他の活動による収支>

		第1松風園	第2松風園	本部	計
収 入	積立資産取崩収入(退職給付引当資産取崩収入)	762,000	546,080	25,000,000	26,308,080
	サービス区分間繰入金収入	0	0	7,500,000	7,500,000
	計	762,000	546,080	32,500,000	33,808,080
支 出	投資有価証券取得支出	0	0	0	0
	積立資産支出	1,756,250	2,193,400	0	3,949,650
	サービス区分間繰入金支出	1,000,000	0	27,500,000	28,500,000
	その他の活動による支出		0	0	0
	計	2,756,250	2,193,400	27,500,000	32,449,650
収支決算		-1,994,250	-1,647,320	5,000,000	1,358,430
		第1松風園	第2松風園	本部	計
収支差額合計		637,411	140,433	304,987	1,082,831

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、令和6年8月6日に福祉行政にかかわる指定管理者評価委員会からの意見聴取を行いました。

評価の視点1:施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか

【第1松風園事業】

- ・ 新型コロナウイルス感染症等への警戒が必要とされる中、感染拡大防止策を講じることで、施設を利用する者の視点に立ち、優先すべき活動及び行事を実施した点は評価できます。また、令和5年5月8日から、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が、2類から5類に移行したことに伴い、計画に無かった行事を追加する等、サービス向上に努めていることについて高く評価できます。
- ・ 臨床心理士、理学療法士、作業療法士、音楽療法士、看護師、社会福祉士等の専門職員を配置し、様々な障がい特性に合わせて細やかな支援を行うことができる体制を整えることで、平等な利用の確保に努めていることは評価できます。
- ・ 家庭生活や卒園後の生活に向けた本人、きょうだい児や家族の支援等、新型コロナウイルス感染症対策も継続しつつ、幅広い支援を行っている点は評価できます。
- ・ 家族会、懇談会や講習会等を開催し、園の取組み等について情報提供をするとともに、保護者から意見聴取をし、実際に取り入れる等サービス向上に努めているほか、保護者に対する学習会等を実施している点は評価できます。

【第2松風園事業】

- ・ 利用者送迎事業を実施し、重度障がいの利用者、ご家族の高齢化等により送迎手段が無い利用者等が平等に施設を利用できるよう努めた点は評価できます。さらに、グループホーム利用者を事業の対象とする等、サービスの向上に努めている点について高く評価できます。
- ・ 看護師、臨床心理士等の専門職員を配置し、利用者の特性に合わせて細やかな支援を行うことにより、様々な障がいに合わせて細やかな支援を行うことができる体制を整えることで、平等な利用の確保に努めていることは評価できます。
- ・ 授産作業について、変化のある受注環境の中、継続してテレビ台部品の箱詰め等を受注し、また、自主製品作業等の授産作業を通じて社会参加の機会を提供し工賃を支給することで、報酬を得る喜びを感じてもらえるようにしていることは、利用者のサービス向上につながっていると評価します。
- ・ オンブズパーソンとの面談、家族会や個別面談を通じて利用者や保護者から意見聴取を行い、サービスの向上に努めている点は評価できます。
- ・ 土曜日の開園を継続し、利用ニーズへの対応、延べ利用者数や利用率の向上に努めている点は評価できます。

【共通】

- ・ 事業計画に沿って事業を実施できている点は評価できます。
- ・ 法人内で研修会を実施し、職員の資質向上に努めている点は評価できます。
- ・ 通園バス等に置き取り防止装置を設置し、利用者の安全確保に努めている点は評価できます。
- ・ 社会参加の一つとして市内巡回作品展や美術展に出展し、利用児者の制作意欲向上や自信に繋げる活動を積極的に継続していることは評価できます。
- ・ 食事の提供に関して、嚥下、咀嚼機能の課題や、アレルギーのある利用者等、様々な配慮が必要となる中、個別に配慮した食事を提供している点は評価できます。さらに、食事の提供に留まらず、理学療法士等の専門職員とも連携し、摂食機能の強化、偏食対応等、利用者の食事の幅が広がるような取組みを実施している点は高く評価できます。
- ・ 地域支援として学生の実習、他事業所等の研修見学の受入れ等に努めていることは評価できます。

【独自事業】

- ・ 保育所等訪問支援事業及び障害児相談支援事業を行い、児童発達支援センターとしての専門的機能を活かした効果的な事業実施に努めている点は評価できます。
- ・ 保育所等訪問支援事業では、保育所、幼稚園、小学校、中学校等幅広く訪問を実施し、専門的支援を行っている点は評価できます。
- ・ 障害児相談支援事業では、特に専門的な支援を必要とする利用者への支援を実施している点は評価できます。

評価の視点2:施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか

【第1松風園事業】

- ・ 事業計画で策定をした各種専門職員による支援が提供されたことや、家族と支援内容の情報提供や意見交換のための行事を、新型コロナウイルス感染症等への配慮が依然として必要とされる中、対策を講じることにより、継続して実施したことは評価できます。
- ・ 個々の利用児の行動観察、理学療法による運動発達に対する支援、作業療法による日常生活を支える体の使い方や道具の使い方についての支援等により、利用児支援の充実を図り、更に家族支援として情報共有することを行っている点は評価できます。
- ・ 新型コロナウイルス感染症等への配慮が依然として必要とされる中、縮小や分散等内容に変更や工夫をすることで利用児の社会経験拡大のため行事等を実施し、将来の自立に向けた保護者やきょうだい児の学習会を行っている点は評価できます。

【第2松風園事業】

- ・ 事業計画で策定をした各種専門職員による支援が提供されたこと及び新型コロナウイルス感染症等への配慮が依然として必要とされる中、対策を講じながら、送迎事業、保護者の連携等を含め事業を継続してきたことは評価できます。
- ・ 理学療法士及び作業療法士による身体機能の評価と機能訓練を実施し、車椅子等の補装具の調整等専門的な助言により病院や各種業者等と連携している点は評価できます。

【共通】

- ・ 事業計画に沿って事業を実施できている点は評価できます。
- ・ 地域の拠点としての役割を担うため、新型コロナウイルス感染症等への配慮が依然として必要とされる中、定員の設定やオンライン開催等実施方法を工夫し、地域住民や保護者を対象とした地域生活支援公開講座や自閉症療育講座を実施している点は評価できます。
- ・ また、地域ボランティア受け入れや地域福祉団体のネットワークの場として機会を提供していることは、評価できます。

【独自事業】

- ・ 保育所等訪問支援事業を実施し、地域の要支援児に対して、専門的な見地から支援等のサービスを提供している点は評価できます。
- ・ 児童発達支援センターの地域支援の一環として訪問相談事業を実施し、民間保育所に対し、訪問相談を柔軟に実施している点は評価できます。

評価の視点3:施設の適切な維持及び管理が図られたか

- ・ 事業計画に沿って事業を実施できている点は評価できます。

【施設の維持及び管理】

- ・ 『公共建築物「管理マニュアル」』に基づく定期点検を実施しており、適切な施設の維持管理が行われています。
- ・ 「大和市環境マネジメントシステム」に基づき、環境に配慮した施設運営が行われています。

【防災の取り組み】

- ・ 自衛消防訓練(火災や地震を想定)を定期的を実施しています。
- ・ 利用児者と職員分190名、3日分の防災食及び防災用品を備えているほか、大規模災害に備え衛星電話を設置しています。

評価の視点4:施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか

- ・ 事業計画に沿って事業を実施できている点は評価できます
- ・ 関係団体の主催する研修会や外部研修に職員を派遣する等職員の資質向上に努めています。また、研修内容は職員会議で報告し、情報の共有化を図っています。
- ・ 国の配置基準を上回る人員を配置しており、施設の安定管理に資すると判断しています。
- ・ 事故報告やヒヤリハット等は全て法人の各委員会に報告と共有がされ、振り返りや対策の共有を行っております。内容により外部機関へ報告がされており、適切な事業運営が行われております。
- ・ 支払資金残高は、令和4年度と比較して増加しており、安定した経営状況と判断しています。
- ・